

平成 28 年度政務調査活動実績報告

議員名 中内 桂郎

鳥羽水族館はまさに観光地として優れている様に思った。

そのためか格別取り立てて自慢すべきものがないように思った。

伊勢志摩でのバリアフリー化に転じるという発想は高く評価できる。

行政側の暖かい配慮があればこそできた偉業だといいたい。

伊勢市から費用を借り受けるものだと云う。それを 5 年間の間に返却するこのシステムのすばらしさは讃えたい。

私が宿泊した宿は高知県出身者がおかみさんと云うことであり好感がもてた。こうした施設が行政側からの配慮で出来ると云うことに大きなメリットがあると考えられる。こういうシステムづくりは行政としては大変大きなもので、市民サイドからみれば、行政側として満点がつくものと思う。

京都市和束町へ行った。ここはお茶の産地である。

町長や副町長を始め説明会に参列して戴き感謝する。

京都の宇治茶の 40% を占めるお茶の産地だけのことがある。

今後においては、お茶を中心に各種のイベント大会などに開催しているようであるが、お茶とイベントが一致するように町の発展を願う。心から頑張れ和束町。

足摺岬地区の大敷網の作業員の人たちと懇談をした。

やはり人手不足はここでもある。マグロ漁船だけではなく、大敷網にも人手不足をしてもらいたいと懇願してきた、まさにそのとおりだと思う。

大月町のマグロ漁にも目を向けた。養殖を目指して力一杯頑張っている。ここは、川と海の資源を生かし、環境も良いことが好漁場と云うことである。

いずれにしても、私が 16 年前に云った「マグロ養殖」についてを一笑して話したがらない皆さんには、栄えあるマグロ養殖は日に日に発展していると思う。そのことをよくのみこんで今後を活用してほしい。

この他には、私が注目した県政課題について

- ①来年度予算編成
 - ②本県の今後の安定した財政運営
 - ③人口減少問題に向けた挑戦
 - ④少子化対策関連予算
 - ⑤官民協働による県民運動と抜本強化
 - ⑥介護サービスの提供は
 - ⑦中山間地域の現状と人口減少に歯止めを
 - ⑧県庁の女性の管理職登用について
 - ⑨産業振興の取り組みをさらに今後増やしていくか
 - ⑩紙産業の推進は
 - ⑪懸案するTPP
 - ⑫JAグループ高知が取り組んでいる県域1JA高知について
 - ⑬改正農協法が本県の農業に与えるものは
 - ⑭県1漁協について
 - ⑮宇佐津波対策へ全力を
 - ⑯土佐市バイパスの延伸は
 - ⑰子どもの体力強化に具体的な対策を
- 以上列記した事項について政策調査をした。